

令和3年度第1回北海道スポーツ推進審議会 開催結果

1. 書面審議の成立

全15委員中、議決書の返送数15のため、審議会条例6条第2項の2分の1以上の出席（議決書返送）があったことから審議は成立。

2. 審議事項等

（報告事項）

- 1 令和3年度スポーツ関連施策 ……資料1-1～1-3
- 2 第3期北海道スポーツ推進計画の策定について ……資料2

（審議事項）

- 1 令和3年度北海道スポーツ賞候補者の選考について 【非公表】
- 2 令和3年度北海道スポーツ奨励賞候補者の選考について 【非公表】
- 3 令和3年度文部科学大臣表彰推薦候補者の選考について 【非公表】

3. その他意見等

(1) 意見数：2件

(2) 内容：

【日向透委員】

北海道スポーツ推進計画の関連施策について、ジュニアアスリートの発掘、育成、強化においては、既存のスポーツ少年団組織と連携を十分にとり、取り組む必要性を感じる。

一競技に特化するのではなく、北海道の気候風土の特性を生かして数多くの競技種目を体験することで、個々に合った競技に出会うことができ、競技力の向上や選手（アスリート）の増加が見込まれる。

また、かねてから発言している少年期からアンチドーピングへの関心を高め健全なアスリートへ導いていく必要性を強く感じている。

【山崎文子委員】

皆様のご意見を聞いて判断できないのは残念ですが、事務局の資料に沿って会議も行っているので判断をおまかせいたします。

スポーツ界（北海道）女性の居場所はなかなかないのでしょうか。北海道婦人スポーツ連盟は4種目（テニス、卓球、バトミントン、ソフトテニス）からなる女性団体ですが、道からの支援もなく、事務所もいまだ定められない、難しい運営をがんばっていることが今更感心です。

会長としては無力ですが、会員（女性）の方々に感謝です。